

間接経費の考え方について

研究者が獲得した競争的研究費には、研究者の研究そのものに使用する経費（直接経費）と、直接経費に一定比率割合で、研究機関に措置される経費（間接経費）があります。

間接経費は、所属研究機関の研究環境整備や側面的研究支援等のため、それに対応する経費として措置されています。

本学では、間接経費は競争的研究費等による研究の実施に伴う大学の管理等に必要な経費としても充当し、「近畿大学における競争的研究費等に係る間接経費の取扱いに関する規程」にあるとおり、国が定める「競争的研究費の間接経費の執行に係る共通指針」に基づき執行するものいたします。

研究用途による間接経費と直接経費の使用例

アルバイト雇用	<ul style="list-style-type: none">・ 研究事務補助業務を行う →間接経費・ 研究補助業務を行う →直接経費
パソコン購入	<ul style="list-style-type: none">・ 研究関係事務作業に使用 →間接経費・ 研究データ管理に使用 →直接経費
顕微鏡購入	<ul style="list-style-type: none">・ 関連研究のため、共同研究室で使用 →間接経費・ 当該研究調査のために使用 →直接経費

間接経費：関連研究の遂行のために使用するもの

直接経費：当該研究に直接関係するもの

※間接経費の使用については、研究費種別、学部などによって取り扱いが異なる場合がありますので、研究者本人の使用の可否については所属または研究費担当にご確認ください。